

令和6年度

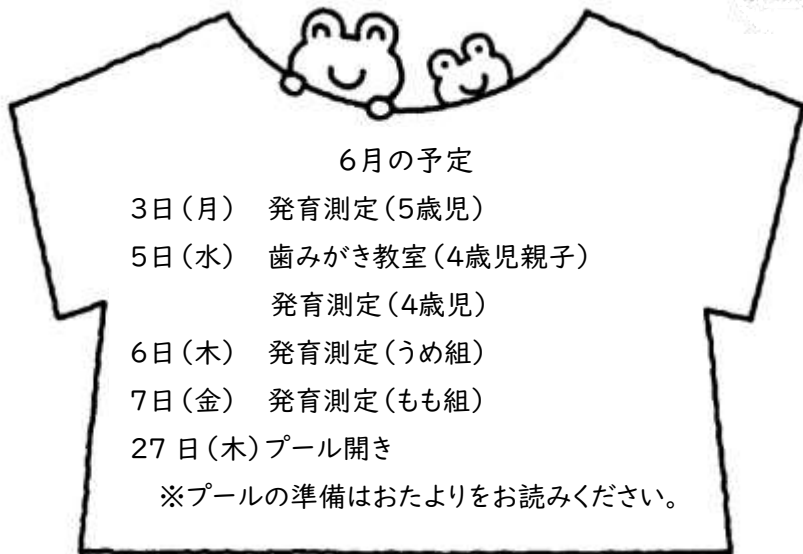
ほけんだより 6月号

兵庫教育大学附属幼稚園 保健室



地域の田んぼに水が入って、風景が変わりましたね。幼稚園の田んぼも年長さんが頑張って手入れをして、もうすぐ田植えです。

さて、この時期は湿度も高く、細菌が繁殖しやすい、食中毒が発生しやすい時期でもあります。そうした菌を食べ物に寄せ付けないように、手や調理器具の洗浄、調理後は早めに食べる、しっかり火を通すことに努めましょう。冷蔵庫の保存も有効ですが、庫内でも菌は繁殖するので過信しないようにしましょう。



歯について学びました!

4歳児とその保護者様対象に、園医の小野歯科医院長の小野先生以下、歯科衛生士さん、管理栄養士さん、歯科助手さんの総勢12名のスタッフが来園され、歯の健康について、子どもたちに様々なことを教えていただきました。紙芝居、歯と栄養についてのお話、〇×クイズ、仕上げ磨きについて、工作など盛りたくさんでした。









文科省が調査している「令和4年度学校保健統計調査」(2023年11月公表)によると、むし歯に罹患している幼児児童生徒の割合は、幼稚園24.93%、小学校37.02%、中学校28.24%、高校38.30%で、過去最低になっています。

本園での虫歯の罹患率は、さらに7.93%と低い数値になっています。昨年度実施の生活習慣アンケートでは、朝の歯みがきは定着していませんでしたが、夜の歯みがきはほぼ全員がみがいている結果でした。保護者様による仕上げみがきや食生活の考慮により、むし歯の罹患率が低いのかなと推察しています。自身の過去の勤務校のデータから、永久歯に生え変わる頃や、受験期の頃におし歯が増えていることがありました。

厚生省や日本歯科医師会は、8020運動を推進されています。これは80歳になっても20本以上自分の歯を保とうという運動ですが、自分の歯でしっかり噛んで食べられることはとても幸せなことと思いますし、健康にも繋がると思います。

ぷーるかつどうがはじまります

たのしいぷーるかつどうにするために、からだもじゅんぴをしてくださいね。
こんなときは、ぷーるかつどうをやすみましょう。

① げりをしている 	② のどやあたま、おなかがいたい 	③ あさごはんを食べてない 	④ つめがながい 	⑤ キズがある 	⑥ はなみずがでる 
--	---	--	--	--	--

ぷーるでのやくそく

ぷーるのいりぐちにはいったら、
あるいてうごきます。



ぷーるのみずのなかにはいると
きは、ゆっくりはいります。



つかれたときや、しんどくなったら、
ちかくにいるせんせいに
いおう。



せんせいのはなしは、
しっかりきこう。



しあわーではしっかりからだを
あらおう。

ともだちのからだをさわったり、
おしたりしない。



現在、全国的に手足口病が流行っています。本園では罹っている幼児はいませんが、今後流行る恐れもあります。手足口病は有効なワクチンもなく、発病を予防できる薬もありません。感染経路は飛沫感染や接触感染、そして便の中に排泄されたウイルスが口に入っただけの感染などが考えられます。

感染しないようにするために、手洗いうがいをていねいにするを幼児に指導していきたいと思ひます。また、ご家庭でもおむつ交換や用便後に、手洗いを励行することなどをお願いいたします。